

支部会・セミナー現場レポート

作成者 斎 哲夫

提出日 2016/10/18

■概要

支部/ブロック名	南東北支部	種別 (当てはまるものを選択)	☐ 支部会 ☐ セミナー ☐ 研修
開催日時	2016年 10月 12日 (水)	14:00~20:00	
開催県	宮 城 県	開催場所(会場名)	ホテル モントレ仙台
会員参加数	31 社 51 名	非会員参加数	社 名
P会員参加数	6 社 11 名	合計	37社 62 名

■講演内容

タイトル	『賃貸管理会社とそこに働く社員のコンプライアンス対応』
講師名	ことぶき法律事務所 弁護士 塚本 智康
内容	<コンプライアンス研修> 1) 重要事項説明違反と判断された事例の確認と対応策 ①説明のひな形を使い回しているうちに重要事項が欠落。そのまま重説を説明 2) 自然災害と管理責任 ① 入居アパートの倒壊により4名死亡の例 ⇒ 管理会社の損害賠償責任は？ ⇒ 貸主の損害賠償責任は？遺族に対して ② 震災により被害を蒙ったマンションの修繕義務は貸主にあるか 3) 騒音トラブルの対応は？ 4) 漏水と管理責任 ⇒ 管理会社の責任は？

タイトル	『私の会社管理法』～付帯商品を利益創出商品として挑戦中の中身～
講師名	(株) ワイ・ケイ興産 代表取締役 栗元 浩二
内容	<成功事例セミナー> 創業平成8年。 20年の歴史の中で 6店舗 関連会社2社 管理戸数 3,000戸 社員73名の規模に拡大されてきた中身を紹介。 特に 新商品の取り組みが平成25年度は 約6,000万円、 賃貸事業 25,000万円を突破！。 少短も更新契約にウエイトを置き取組。 また リノベーションはリファイナンス活用で キャッシュフローを増やし オーナーの好評を得ている とのこと。 出席者は 新しい取り組みなどに積極的な社長・社員の態度、行動が参考になったようです

■その他

	
総評	< 支部会・成功事例セミナー > として開催。 ① 最近のコンプライアンスを揺るがす事例が発生しているときに 社員が習得すべきコンプラの研修を実施。再認識させられた。 ② 成功事例は 栗元社長から リファイナンス利用のキャッシュフロー重視したリノベーションの取り組みが紹介され好事 例となり 傾聴されていた。 新商品収益も 当社の売上に占める割合が高く 社員への徹底がよくわかり参考になっていた。